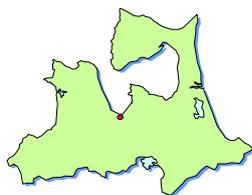


日本K－ABCアセスメント学会 第23回大会（八戸大会）のご案内－第2号通信（改訂版）－



2021年6月5日

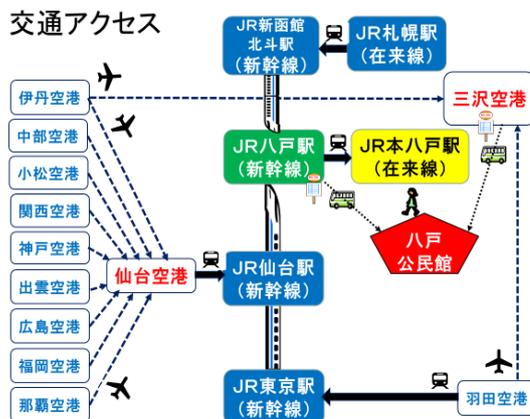
主催 東北K－ABC研究会
 大会長 三浦 光哉（山形大学教職大学院）
 実行委員長 三浦 亜紀（青森県立八戸盲学校）
 事務局長 川村 修弘（宮城教育大学附属特別支援学校）

謹啓 会員の皆様にはコロナ感染症対策の中、お元気で過ごしのこととお喜び申し上げます。

この度、日本K－ABCアセスメント学会第23回大会を青森県八戸市にて、下記の要領で開催させていただくことになりました。時節柄、公私誠に多用と存じますが、多数の皆様方に八戸大会にご参加くださいますようお願い申し上げます。なお、今後の詳しい日程等につきましては、学会本部ホームページでお知らせする予定ですが、まずは略儀ながらご案内まで申し上げます。



1. 日時 2021年8月21日（土）～8月22日（日） **対面とオンラインで実施**
2. 会場 八戸市公会堂&公民館（八戸市庁舎となり、JR本八戸駅から徒歩5分）
3. 後援 日本K-ABCアセスメント学会
4. 大会テーマ 「地域の中で検査者がどのようにスキルアップしていくか」
5. 会場へのアクセス



JR本八戸駅（在来線）から

- ・徒歩の場合 JR本八戸駅から徒歩5分で八戸市公会堂。

JR八戸駅（新幹線）から

- ・電車の場合 JR八戸駅から八戸線「さめ・くじ」方面行きに乗り換えて、JR「本八戸駅」で下車。所要時間8分、190円。徒歩5分で八戸市公会堂。
*八戸線「久慈方面」行きは、新幹線に接続しています。15～45分間隔。
- ・バスの場合 駅構内のバス乗り場（1・2番）から市営または南部バスの「八戸中心街」方面行きに乗り、みっか（市営）またはようか（南部）で下車。徒歩5分で八戸市公民館。所要時間23分。運賃300円。20分間隔。
- ・タクシーの場合 駅構内のタクシープールから乗車。所要時間15分、約2,200円。

三沢空港から

- ・バスの場合 三沢空港のバス乗り場から空港連絡バスの「八戸市内」行に乗り、JR本八戸駅又は「八日町」で下車。所要時間50分。運賃1,500円。徒歩5分で八戸市公会堂。

6. 大会日程 * 内容は変更されることもあります。学会ホームページで確認してください。

| 8月21日(土) <第1日目> | | |
|---------------------|--|---|
| 9:00 | 受付開始 | |
| 9:30 | 開会式 (オンラインA) 【会議室】 | |
| 9:45 ～ 9:55 | KABC-IIスキルウォーミングアップ (オンラインA) 【会議室】 「KABC-IIの資質・能力を問う」 講師：三浦光哉 (山形大学) | |
| 10:00 ～ 10:55 | 教育講演 (オンラインA) 【会議室】 「CHC理論の新たな解釈」 講師：熊谷恵子 (筑波大学) | |
| 11:10 ～ 12:25 | シンポジウム (オンラインA) 【会議室】 「K-ABC 地域研究会の活性化と人材養成」 司会：三浦光哉 (山形大学) 話題提供： 川村修弘 (東北 K-ABC 研究会) 大平正弘 (南信地区 K-ABC 事例研究会) 伊澤幸洋 (中国地区 K-ABC 研究会) 佐藤晋治 (大分 K-ABC 研究会) 指定討論：藤田和弘 (筑波大学名誉教授) | KABC-IIスキルアップ① (オンラインB) 【講義室】 「DN-CAS と KABC-II のクロスバ ッテリ-解釈」 発表：天海丈久 (弘前大学) 講評：青山真二 (北海道教育大学) |
| 12:30 ～ 13:20 | 昼食・休憩 (公会堂内に食堂、公会堂向いにコンビニ、付近に多数の食事場所があります。) | |
| 13:25 ～ 14:00 | ポスター発表 (オンラインA) 【会議室】 *後頁参照 | |
| 14:10 ～ 16:10 | 研究発表 I (オンラインA) 【会議室】 A-①② *後頁参照 | 研究発表 I (オンラインB) 【講義室】 B-①② *後頁参照 |
| 16:30 ～ 17:45 | KABC-IIスキルアップ② (オンラインA) 【会議室】 通級・支援学級・支援学校「KABC-IIの検査結果を活かした教材・教具等の活用と指導」 発表：川村修弘 (宮城教育大学附属特別支援学校) 発表：田村郷子 (米沢市立窪田小学校) 発表：船山美貴子 (山形大学附属特別支援学校) 講評：小林 玄 (東京学芸大学) | KABC-IIスキルアップ③ (オンラインB) 【講義室】 小学校・中学校・高校「KABC-IIの検査結果を活かした教材・教具等の活用と指導」 発表：須藤美沙姫 (寒河江南部小学校) 発表：佐竹絵理 (米沢市立第三中学校) 発表：松田浩明 (山形県立寒河江工業高校) 講評：服部 環 (法政大学) |
| 18:45 ～ 20:30 | 情報交換会 (コロナウイルス感染症対策を徹底して実施の予定) 場所：八戸グランドホテル | |

| 8月22日(日) <第2日目> | | |
|---------------------|---|--|
| 9:00 | 受付開始 | |
| 9:30 ～ 10:20 | 総会 (オンラインA) 【会議室】 | |
| 10:30 ～ 11:55 | KABC-IIスキルアップ④ (オンラインA) 【会議室】 「KABC-IIの検査実施上のポイントと解釈」 発表：富樫智枝 (鶴岡市教育相談センター) 発表：阿部由紀 (鶴岡市教育相談センター) 発表：佐藤和恵 (鶴岡市教育相談センター) 講評：星井純子 (東洋大学) | KABC-IIスキルアップ⑤ (オンラインB) 【講義室】 「KABC-IIの検査報告書の書き方と結果の伝え方」 発表：鈴木千絵 (天童市教育委員会) 発表：星川裕美 (尾花沢市立尾花沢中学校) 講評：熊上 崇 (和光大学) |
| 12:00 ～ 13:00 | 昼食・休憩 (公会堂内に食堂、公会堂向いにコンビニ、付近に多数の食事場所があります。) | |
| 13:15 ～ 15:15 | 研究発表 II (オンラインA) 【会議室】 C-①② *後頁参照 | 研究発表 II (オンラインB) 【講義室】 D-①② *後頁参照 |
| 15:30 ～ 16:00 | KABC-IIスキルアップ総括 (オンラインA) 【会議室】 「今後の検査者に期待すること」 講評：石隈利紀 (東京成徳大学) 講評：小野純平 (法政大学) | |
| 16:00 ～ 16:15 | 閉会式 (オンラインA) 【会議室】 | |

7. 研究発表およびポスター発表の申し込み

(1) 研究発表の要領

- ・口頭発表の形式で、1演題につき60分(質疑応答を含む)を予定しています。
- ・研究発表の内容は、事前に座長から査読をしていただきます。
- ・進行は、座長と打ち合わせを行ってください。
- ・研究発表会場には、プロジェクターとパソコンをご用意いたします。その他の機器の使用をご希望の方は、大会事務局までご相談ください。パワーポイントで発表していただきます。
- ・希望により、対面とオンライン (Zoom) の両方が可能です。

(2) ポスター発表の要領

- ・指定された時間内(40分間を予定)にポスターを掲示し、各発表者が質問者と自由に質疑・応答・討論を行ってください。最初に概要を3分程度で発表していただきます。
- ・ポスター掲示ボードは、横90cm×縦180cmです。ポスターを固定する画鋲等はポスター会場にご用意いたします。
- ・ポスターの掲示・撤去は、各発表者が行ってください。
- ・希望により、対面とオンライン (Zoom) の両方が可能です。

(3) 研究発表およびポスター発表の要件

- ・研究発表およびポスター発表の筆頭発表者になれるのは、いずれも1回ずつに限ります。ただし、連名発表者はこの限りではありません。筆頭発表者は正会員であり、令和3(2021)年度年会費を納入し、所定の期日までに発表申し込みをしている必要があります。現在、正会員でない方で発表をご希望される場合は、以下の本部事務局にお問い合わせのうえ、入会手続きを行ってください。

入会手続き：日本K-ABCアセスメント学会 本部事務局

〒112-0002 東京都文京区小石川五郵便局留 日本K-ABCアセスメント学会事務局

TEL：03-3944-1390 E-mail：honbu-jimu@k-abc.jp

(4) 研究発表およびポスター発表の申し込み期限

- ・2021年5月31日(月)までに必要事項をご記入し、下記のメールアドレスまでお申し込みください。なお、追加の申込みを6月10日(金)まで受け付けています。

<お申し込みの必要事項>

①発表者のお名前と所属(連名発表の場合、筆頭発表者に○をつけてください。)

②研究発表またはポスター発表の区別

③発表演題

④筆頭発表者の連絡先(郵便番号、住所、電話、FAX番号、E-mailアドレス)

<メールアドレス>

東北K-ABC研究会 事務局長 川村 修弘 E-mail tohokukabc@gmail.com

- ・研究発表の申し込みをしていただきますと、折り返し、「日本K-ABCアセスメント学会第23回大会発表抄録集執筆要領」をメールで送信いたします。原稿の長さは、A4判で6ページとし、検査結果の図表などを含みます。これまでの「発表抄録集」をご確認ください。
- ・ポスター発表の申し込みにつきましては、折り返しご確認のメールを差し上げます。A4判1枚程度の概要を提出していただきます。
- ・発表につきまして、ご心配なことがございましたら、お申し込み時にお問い合わせください。

8. 発表原稿の作成と送付

- ・発表原稿は、発表抄録集執筆要領に従って作成し、2021年6月20日(日)まで、東北K-ABC研究会事務局長 川村修弘にメールでご送付願います。

9. 大会参加の申し込み

- 参加申し込み、参加費の振り込み等につきましては、6月1日から「学会ホームページ」で、お知らせいたします。

10. オンライン (Zoom) 参加

- オンライン参加者は、事前の申し込みが必要です。抄録集は事前に郵送します。
- オンライン参加者には、学会参加費納入確認後に「パスワード」をお知らせいたします。
- オンライン参加者には、事前に「Zoom」を各自ダウンロードしていただき、「事前の練習会」に参加していただきます。
- 以下の場合には、「全面オンライン (Zoom)」の実施に切り替えます。

①政府による「青森県への緊急事態宣言」の発令

②政府による「青森県へのまん延防止等重点措置」の発令

③青森県・八戸市独自の「緊急事態宣言及び、まん延防止等重点措置」の発令

11. 宿泊の申し込み

- 大会事務局では、宿泊の斡旋はいたしません。お早めに各自でホテル等にお申込みください。

- 大会会場（八戸市公会堂）は、八戸市内の繁華街に位置しており、JR新幹線「八戸駅」から約6 Km離れております。ホテル等は、JR在来線「本八戸駅」周辺や繁華街に予約されることをお勧めいたします。
- ホテルは、繁華街やJR在来線「本八戸駅」周辺に予約されることをお勧めいたします。

| 会場の近辺 (会場まで10分以内) | JR「本八戸駅」の近辺 (会場まで15分～20分) | JR「新幹線八戸駅」の近辺 (会場まで20～40分) |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 八戸グランドホテル ダイワロイネットホテル八戸 八戸プラザホテル ホテルグローバルビュー八戸 (旧八戸ワシントンホテル) ホテルリパティヒル (旧ホテルサンルート八戸) ドーミンホテル八戸 アパホテル八戸 スーパーホテル八戸 スーパーホテル八戸長横町 グランパークホテルパネックス八戸 スマイルホテル八戸 ホテルセレクトイン八戸中央 シティパークホテル八戸 ホテルイルヴィアーレ八戸 ホテルイマルカ八戸 | <ul style="list-style-type: none"> ホテルルートイン本八戸駅前 東横イン八戸駅前 ホテルセレクトイン本八戸駅前 八戸パークホテル ホテルパールシティ八戸 グランドサンピア八戸 ホテルマリンキャッスル | <ul style="list-style-type: none"> JRホテルメッツ八戸 コンフォートホテル八戸 ホテルテトラ八戸 ユートリー-VISIT八戸 |
| | | <p><JR鮫駅付近></p> <ul style="list-style-type: none"> 八戸シーガルビューホテル ビジネスインフジタ |
| | | <p><高速道路 八戸IC付近></p> <ul style="list-style-type: none"> グランドサンピア八戸 |

12. 昼食

- 弁当やお茶の販売は、いたしません。
- 公会堂内に食堂、公会堂向いにコンビニ、付近に多数の食事場所がありますので、ご利用ください。

13. 情報交換会

- 会場である八戸グランドホテルの指導を受けて、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に行いながら実施いたします。(400人会場に60～80人程度、1テーブル4～5人、個人別食事)
- これまでの情報交換会の内容とは、一部異なります。
- 情報交換会が中止になった場合には、参加費を返金いたします。

14. 託児室の利用

- ・学会員のお子様（乳幼児～小学生）についての託児は、新型コロナウイルス感染症防止（濃厚接触）の観点から行いません。その代わりに、休憩や授乳等のための託児室を用意します。事前準備が必要ですので、2021年7月9日(金)までに大会事務局にメールでお知らせください。

15. アクセシビリティ・サービス

- ・大会事務局では、学会員の様々なサービスに応えるため、障害のある方のためのサポートを考えております。アクセシビリティ・サービス（車いす等）をご利用いただくにあたっては、サービス担当者の手配や配置などの事前準備が必要ですので、2021年7月9日(金)までに大会事務局にメールでお知らせください。

16. 参加費

| | 対面 予約参加 (8月6日まで) | 対面 当日参加 (8月7日以降) | オンライン (Zoom) (8月6日まで) |
|------------------------|------------------------------------|---------------------|-----------------------------|
| 正会員 | ¥5,000 抄録集あり | ¥6,000 抄録集あり | ¥6,500 抄録集あり(郵送) |
| 非会員(一般) | ¥6,000 抄録集あり | ¥7,000 抄録集あり | ¥7,500 抄録集あり(郵送) |
| 大学生・大学院生 (社会人院生は除く) | ¥2,000 抄録集なし | ¥3,000 抄録集なし | ¥3,500 抄録集なし |
| 抄録集のみ | ¥2,000 (郵送は500円プラス, 必要な場合には連絡ください) | | |
| 情報交換会(8月21日) | ¥6,000 | なし | なし |

* 予約参加申込み締切日以降(8月7日～)は、「当日参加」となりますのでご注意ください。

* 大会参加(八戸大会)の申し込みは、学会ホームページ上の「申し込みフォーム」から入力していただき、費用は以下の口座に振り込んでください。

* 情報交換会が中止になった場合には、参加費を返金いたします。

【郵便局 払込取扱票(青色)の場合】

口座記号：02240-1 口座番号：78092(右詰め)

加入者名：東北K-ABC研究会

【郵便局 ゆうちょ銀行の場合】

支店名：二二九(二ニキュウ) 科目：当座

口座番号：78092 お受取人名：トウホクケーエービーシーケンキュウカイ

* お受取人名が「トウホクケーエービーシーケンキュウカイ」であることをご確認のうえご入金ください。

17. 今後の予定

- | | | |
|----------------------------|-------|---------------|
| ① 研究発表・ポスター発表申し込み締め切り | …………… | 2021年5月31日(月) |
| ② 研究発表原稿・ポスター発表概要の送付締め切り | …………… | 2021年6月20日(日) |
| ③ 第2号通信(ホームページ)の公表、参加申し込み | …………… | 2021年6月1日(火) |
| ④ 託児所、アクセシビリティ・サービスの締め切り | …………… | 2021年7月9日(金) |
| ⑤ 予約参加申込み締め切り(8月7日以降は当日扱い) | …………… | 2021年8月6日(金) |

18. 新型コロナウイルス感染症防止対策のお願い

- ・大会中は、マスクの着用をお願いいたします。受付にマスクを用意しています。
- ・入場の際には、検温とアルコール消毒をさせていただきます。
- ・発表中は、会場の喚起をさせていただきます。

19. 大会に関するお問い合わせ（メールにてお願いいたします）

日本K-ABCアセスメント学会 第23回大会（八戸大会）
 東北K-ABC研究会 事務局長 川村 修弘（宮城教育大学附属特別支援学校）
 E-mail tohokukabc@gmail.com

20. 第23回八戸大会の研究発表者及びポスター発表者一覧

【研究発表Ⅰ】 8月21日（土）14:10～16:10

○は代表発表者

| No. | 発表者（所属） | 題目 | 座長 |
|---------|--|--|------------------------------------|
| 1 A① | ○大西正二（横浜市北部地域療育センター／ 筑波大学博士後期課程） 熊谷恵子（筑波大学人間系） | 読み書きが困難な学習障害児への 医療機関における書字を中心とし たリハビリテーションアプローチ | 熊谷恵子 （筑波大学） 星井純子 （東洋大学） |
| 2 A② | ○渡邊敬子（山形県米沢市立興譲小学校） 三浦光哉（山形大学教職大学院） 川村修弘（宮城教育大学附属特別支援学 校） | WMI が弱く小6児童の同時処理能 力を活かした漢字の読み書き支援 —生活に必要な漢字を具体的イメ ージと合わせて覚えやすくする工 夫— | |
| 3 B① | 濱野よしの（徳島県南部地域発達・療育 相談員） | 数が大好きな年長男児への語彙を 増やす学習指導 | 熊上 崇 （和光大学） 小林 玄 （東京学芸大学） |
| 4 B② | ○古川智美（宮崎県スクールカウンセラー） 倉内紀子（九州保健福祉大学） | 習得尺度の高い高3女兒の進路に 向けたアセスメント —得意な能力を活用した支援— | |

【研究発表Ⅱ】 8月22日（日）13:15～15:15

○は代表発表者

| | 発表者（所属） | 題目 | 座長 |
|---------|--|--|---|
| 5 C① | 下山真紀子（川崎市立東生田小学校） | 対人関係や読み書きに課題があり マイナス思考が強い児童への指導 —同時処理尺度と計画尺度の高さ を活かした通級指導教室・学校・家 庭での取り組み— | 小野純平 （法政大学） 青山真二 （北海道教育大 学） |
| 6 C② | ○池谷幸子（岐阜県立岐阜希望が丘特別支援 学校） 齋藤佑奈（岐阜県立恵那特別支援学校） 林田宏一（一般社団法人あかつき心理 教育相談室） | 高機能自閉症生徒に実施した KABC-IIの結果に基づいて実施し た学習支援の評価 —保護者と支援者が感じた支援前 後の生徒の変化を踏まえて— | |
| 7 D① | 大平正弘（長野県飯田市立伊賀良小学校） | LD等通級指導教室における指導内 容のきめ出しにおいて KABC-IIの 追加実施が有効であった事例 —WISC-IVと KABC-IIの検査バッテ リー— | 石隈利紀 （東京成徳大学） 東原文子 （聖徳大学） |
| 8 D② | ○中川由香利（八戸市こども支援センター） 川村修弘（宮城教育大学附属特別支援学校） 三浦光哉（山形大学教職大学院） | 学習困難と登校渋りが続く小学5 年生 —「短期記憶」の弱さに配慮し「同 時処理」を活かした支援の工夫— | |

【ポスター発表】 8月21日(土) 13:25~14:00

○は代表発表者

| No. | 発表者(所属) | 題目 |
|---------|---|---|
| 1 P① | ○盛永政和(一般社団法人 LITTO-LABO, 白鳳短期大学専攻科) 盛永久実(一般社団法人 LITTO-LABO) | 得意な認知処理様式を使った「読み」の流暢性の 向上を目的とした児童への指導実践 —MIM-PM の得点変化による検討— |
| 2 P② | ○大海英明(山形県米沢市立第二中学校) 三浦光哉(山形大学教職大学院) | 簡易的な認知特性の把握と中学校の英語指導 |
| 3 P③ | ○松本美智子(山形県鶴岡市立朝陽第一小学校/ 山形大学大学院教育実践研究科) 三浦光哉(山形大学教職大学院) | 通常の学級又は特別支援学級の担任がASD児に対 して必要な SST の指導内容と効果的な指導方法 —SST 課題 22 領域 35 項目— |
| 4 P④ | ○伊藤祥子(山形県米沢市立窪田小学校 /山形大学大学院教育実践研究科) 三浦光哉(山形大学教職大学院) | 簡易的な認知特性の把握と小学校の算数指導 |
| 5 P⑤ | 町田育美(山形県舟形町立舟形小学校・ 特別支援教育支援員) | 学習支援員による特別な教育的ニーズ児への支 援 —教材教具の提案と保護者への協力要請— |
| 6 P⑥ | 渡部 敬(宮城県立聴覚支援学校) | 「色そろばん」 —計算指導の新しい方法とその理論— |